



電話応対技能検定（もしもし検定）のご案内

2009年にスタートした「電話応対技能検定（もしもし検定）」は、「お客様に喜ばれるビジネス電話応対」の実現、電話応対のエキスパートとして即戦力になり得る社内の指導者の育成を目的とした検定制度です。電話を受ける、かける等の電話応対やビジネスマナー、日本語の基本知識等の従来型の「電話応対教育」に加え、場面や人によって臨機応変に対応することができるコミュニケーション能力を養い、電話応対に活かしていく「新しいコミュニケーション教育」を実施しています。

もしもし検定とは

◆ 段階を踏んだスキルアップ

4級→3級→2級→1級と段階を踏んで基本研修を受講することで必要な知識を修得しながらステップアップしていくことができます。

また、もしもし検定の講師として活動するための指導者級養成講座もご用意しています。

※3級以上を受験する場合は、それぞれの級に設定された基本研修の受講(有料)が必要です。

◆ ビジネスコミュニケーション全般について学べます

基本研修カリキュラム全体の1/3程度が電話応対関係、残りはビジネスマナー、言葉遣い、コミュニケーションに必要なスキルなどの隣接科目で、あらゆるビジネスシーンに対応できる能力を養います。

◆ 個人及び企業全体の向上が可能

個人個人でのスキル向上と同時に、社内指導者を育成することで全体のレベル向上にも役立ちます。

【級別（段階別）資格と検定料】

☆ 4級（筆記のみ）【検定料1,000円+消費税】

ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの基礎知識を有する。

☆ 3級（筆記・実技）【検定料5,000円+消費税】

ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの基礎能力を有する。

※受験に際し15時間の研修受講が必要。

4級資格者は筆記試験免除。
但し、研修7時間以上受講要。

☆ 2級（筆記・実技）【検定料6,000円+消費税】

ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの応用能力を有する。

※受験に際し15時間の研修受講が必要。

☆ 1級（筆記・実技）【検定料7,000円+消費税】

ビジネス電話応対に必要な社内の指導者として高度な実践能力及び指導能力を有する。

※受験に際し16時間の研修受講が必要。

☆ 指導者級（筆記・実技）【検定料10,000円+消費税】

電話応対に関する指導者としての高度な知識、技能を有する。

本検定の実施にあたっての指導官や試験官などの役割を果たす。

※受験に際し25時間の研修受講が必要。

《もしもし検定4級》 筆記試験のみで気軽に受験できます!! ご自身の実力を試してみませんか?

○ 受験条件

・会社、一般(個人)関係なくどなたでも受験できます。

○ 検定試験

- ・毎月第一水曜日に実施
- ・筆記試験のみ(3級と同等レベル)
- ・実技試験は無し。

※過去問題集等で自学
(基本研修受講の必要無し)

〈4級筆記試験概要〉

- マークシート方式 20問100点
- 7割以上の得点を合格
- 出題範囲 ・日本語
 - ・コミュニケーションツール・電話メディア
 - ・電話応対 ・マナー
 - ・法的知識(個人情報保護法等)

※「電話応対技能検定公式問題集3・4級」
(日本経済新聞出版)は、最寄りの書店、
Webよりお買い求め頂けます。



電話応対技能検定4級申込受付中

◆電話応対技能検定(もしもし検定)とは

4級→3級→2級→1級と段階を踏んでビジネス電話に必要なルールやマナー等の基本的知識や電話応対スキルを修得しながらステップアップしていくことができます。

- 4級資格とは
 - ・ 資格レベル・・・「ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの基礎知識を有する」
 - ・ 受験条件・・・会社・一般(個人)問わず、どなたでも気軽に受験できます。
 - ・ 検定試験・・・筆記試験のみ(設問20問マークシート解答方式)

開催地	会場	試験開催日	時間
福岡	福岡市内	毎月第一水曜日 <small>※但し、第一水曜日が祝土日の場合は、第二水曜日</small>	(受付時間12:45~12:55) 検定時間13:00~13:40

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止など内容を変更する場合がございます。

4級検定試験募集内容

- ◆検定料◆ 1,000円+消費税
- ◆申込締切◆ 各月20日(翌月に受験)
※但し、土日祝の場合は前日(平日)までの受付
- ◆支払方法◆ 請求書送付による口座振込
- ◆キャンセル◆ 申込締切後のキャンセルにつきましては受験料相当額を申し受けますのでご了承ください
- ◆最終案内◆ 申込受付後受験案内を送付
- ◆団体申込◆ 1事業所10名以上の場合、出張検定も可能(要相談)

4級合格したら次は3級へステップアップ!

- ◇ 4級資格者が3級(初級)を受験する場合 ◇
ビジネス電話応対を行うためのコミュニケーションの基礎能力を有する。
《特徴1》受験に必要な基本研修は7時間
※通常、基本研修15時間受講の内8時間免除
《特徴2》実技試験のみ ※筆記試験免除



《自学自習できる試験対策の本》
「3級・4級公式問題集」定価(本体1,600円+税)
各書店またユーザ協会本部HPからもお申込みできます!

<https://nikkeibook.com/moshimoshi/form/> (会員様専用)

コミュニケーションスキル向上目指して、まずは4級からチャレンジしてみませんか?
下記の申込用紙にてご記入の上、メールかFAXでお申し込みください。追ってご連絡します。

「電話応対技能検定4級」試験 申込書

申込先アドレス(坂本) uasakamoto@jtua.or.jp
申込先FAX (092) 410-4830

受験希望月	第一希望 月	第二希望 月	第三希望 月
事業所名(部署名)	<input type="checkbox"/> 法人申込 <input type="checkbox"/> 個人申込 ※何れかマークしてください。		〒 -
(ふりがな)連絡責任者	()	TEL () -	FAX () -
(ふりがな)受験者氏名	()	()	()
(ふりがな)受験者氏名	()	()	()

※ご記入いただいた個人情報は、本件に関する連絡および協会からの情報提供のため、利用させていただくことがあります。